

# 資料4 ケーススタディについて

—渋谷駅地区における駐車対策等—

# 4. ケーススタディについて

## 4-1 駐車対策の検討状況

### 検討① 人中心のまちづくりと連携した駐車対策（あらゆるモビリティを対象に）

- 路線の特性に応じた歩行者空間の創出へ向けた取組を実施
- 自動二輪車を対象とした駐車場の転用等、実施

	渋谷区的主要取組	課題	解決の方向性（案）
歩行者空間創出へ向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 車線減やタイムシェアの実施</li> <li>• 沿道駐車施設や施設出入口の規制 (出典：渋谷駅周辺地域交通戦略)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 対象路線の交通容量減少に伴う、交通ネットワークへの影響</li> <li>• 既存駐車場出入口における歩行者との交錯</li> <li>• 身障者に対する隔地駐車場の基準がない</li> <li>• 隔地先駐車場の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 歩行者の少ない周辺道路への交通誘導を検討</li> <li>• タイムシェア等による安全対策の実施、施設更新時の出入口規制の徹底</li> <li>• 団体へのヒアリング等を実施し、対応の検討</li> <li>• 公共貢献等として隔地駐車場の整備促進</li> </ul>
自動二輪車・原動機付自転車の路上駐車	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自転車駐車場整備を推進 (出典：第10次渋谷区交通安全計画)</li> <li>• 駐車場附置台数の減免に伴い、駐車施設の有効策として、自動二輪車を対象とした駐車場を整備 (出典：渋谷地区駐車場地域ルール運用マニュアル)</li> <li>• 都市計画駐車場の一部を自動二輪車駐車場として活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 既存施設の稼働率のばらつき</li> <li>• 放置自動二輪車の発生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 駅や集客施設周辺等における施設整備等、需要に沿った取組のさらなる促進</li> <li>• ニーズの高い場所に位置する<b>既存自動車駐車場の有閑スペースの活用</b></li> </ul>



タイムシェアの実施（センター街）



商業施設駐車場出入口での歩行者との交錯（公園通り）



自動二輪車駐車場へ転用した例

# 4. ケーススタディについて

## 4-1 駐車対策の検討状況

### 検討① 人中心のまちづくりと連携した駐車対策（あらゆるモビリティを対象に）

- 渋谷駅周辺は多くの駐輪場が整備されているものの、店舗前などの短時間駐輪対策へ向けた施策を展開
- 荷さばき車両の路外への誘導とともに、他の車両に影響を与えない路上荷さばき施設の確保も必要

	渋谷区の主な取組	課題	解決の方向性（案）
自転車の路上駐車	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 利便性の高い駐輪場は短時間利用とし、長時間利用者は路外へ誘導</li> <li>• <b>附置義務駐輪場の公共的利用の促進</b></li> </ul> <p>（出典：渋谷区自転車等駐車場の整備と駐輪対策に関する方針）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 依然として路上駐輪が発生</li> <li>• 既存駐輪場の稼働率のばらつき</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 利用者の利便性に配慮した駐輪場整備の推進</li> <li>• 既存<b>自動車駐車場の有閑スペース活用</b>検討</li> </ul>
観光バス、荷さばき貨物車、工事車両の路上駐車	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>附置義務駐車場や共同荷さばき場等の整備</b></li> <li>• 道路上でのタイムシェアリング導入を検討</li> <li>• <b>分散型バスターミナルの整備</b></li> <li>• <b>荷さばき車両優先化</b>や影響の少ない箇所に停車帯を設置</li> <li>• 開発誘導による集約駐車場整備や駐車場地域ルール適用</li> <li>• 既存駐車場の有閑スペースの活用などによる集約化促進</li> </ul> <p>（出典：渋谷駅周辺地域交通戦略）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 荷下ろし後の距離が長い配送・集配箇所がある</li> <li>• 横持ち時における歩行者導線との錯綜</li> <li>• 荷さばき車両優先スペースの長時間占有</li> <li>• 工事待機車両の発生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>需要に応じた共同荷さばき場整備推進</b></li> <li>• タイムシェアリングや荷さばき車両を優先する停車帯の整備を検討</li> <li>• 荷さばきルール順守の徹底</li> <li>• 施行計画策定時に車両待機場所検討</li> </ul>



路上の短時間駐輪車（宮下公園付近）



地下共同荷さばき場と横持ち用地上出入口（ESSA）



公園通り



神宮通り

ローディングベイやパーキングメータでの荷さばき

# 4. ケーススタディについて

## 4-1 駐車対策の検討状況

### 検討② 効果的・効率的な総合駐車対策の推進（ハード、ソフト施策の組合せ）

- 現況について実態把握を実施
- さらなる施策の展開へ向け、渋谷駅地区全体での駐車場利用の分散やカーブサイドのさらなる活用を検討

	渋谷区の主な取組	課題	解決の方向性（案）
現状の駐車場利用状況データからみる現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駐車施設や自転車駐輪場の整備・利用、路上駐車・駐輪の実態把握（出典：渋谷駅周辺地域交通戦略）</li> <li>・ タクシー車専用の駐車・待機スペースの設置（出典：東急電鉄）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駐車場の稼働率にばらつきが発生</li> <li>・ 貨物車を中心とした路上駐車・路上駐輪の発生</li> <li>・ タクシー車専用の駐車・待機スペース以外での客待ちや乗降の発生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 満空情報の提供や駐車場への帰路など、きめ細かい駐車情報の提供</li> <li>・ カーブサイドの活用などによる乗降用停車スペースについて検討</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 区内の公共駐輪場、民間駐輪場、放置自転車について課題調査（出典：渋谷区自転車等駐車場の整備と駐輪対策に関する方針）</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題に応じた施策の実施</li> </ul>
カーブサイド（道路空間の路肩側）の利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>パーキングチケット枠を荷さばきスペースに変更するとともに、一部の枠を撤去して歩行者空間創出</b>（宮益坂）</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用実績に応じた、利用ルール等の策定について検討</li> </ul>

貨物車等の路上駐車が見られる明治通り



客待ちタクシーが並ぶ道玄坂

路上駐車の様子



商業施設の高層階に設置される駐輪場



カーブサイドの活用例（宮益坂）

# 4. ケーススタディについて

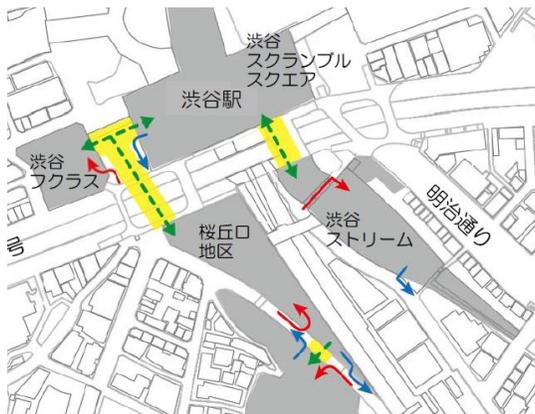
## 4-1 駐車対策の検討状況

### 検討③ 社会経済状況の変化や地域特性に応じた柔軟な駐車対策の推進

- 附置義務駐車場の減免による駐車施策の展開による、課題の解決を実施
- パーク&ライドに取り組むとともに、ユニバーサルデザイン駐車場のさらなる普及について検討

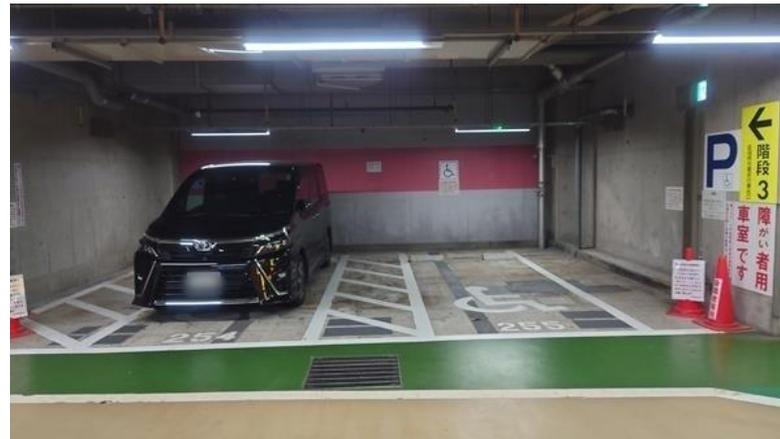
	渋谷区の主な取組	課題	解決の方向性(案)
駐車場 地域ルール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>駐車場集約化を積極的に推進</b></li> <li>・ 附置義務台数減免による駐車施策として、自動二輪車・荷さばきスペース、駐車場ネットワークを整備 (出典：渋谷地区駐車場地域ルール)</li> </ul>	—	—
バリアフリーの先進事例・検討状況と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各施設管理者にバリアフリー化(バリアフリー対応経路や駐車区画の確保)の取り組みを求める (出典：渋谷駅周辺地区バリアフリー基本構想)</li> <li>・ <b>歩行困難者が渋谷駅の鉄道利用する場合に駐車料金割引</b> (出典：渋谷ストリーム「しぶやおもいやりパーク&amp;ライド」)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ バリアフリー化した駐車場区画位置や満空状況がわかりにくい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入口から区画位置の明示・誘導などのユニバーサルデザイン化の推進</li> <li>・ ICTを活用した満空情報の提供や、区画増等さらなる取組の拡大</li> </ul>

※立地適正化計画については、該当なし



出典：渋谷駅周辺地域交通戦略

地下駐車場ネットワーク化



バリアフリー対応区画(渋谷区役所前駐車場)



渋谷ストリーム

歩行困難者等向けのしぶやおもいやりパーク&ライド 5

# 4. ケーススタディについて

## 4-1 駐車対策の検討状況

### 検討④ CO<sub>2</sub>実質ゼロや防災・減災

- 環境負荷の少ないモビリティの普及にむけた施策の展開
- 災害時の駐車場スペースの利用について検討を実施

	渋谷区の主な取組	課題	解決の方向性（案）
環境負荷の少ない 駐車施策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>コミュニティサイクルや超小型モビリティの導入の推進</b> (出典：渋谷区のまちづくりマスタープラン)</li> <li>・ 乗換利便性向上による、公共交通機関の利用しやすさの向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駐車スペースが不足</li> <li>・ 環境負荷の少ないモビリティの充電等に対応した設備が少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 既存駐車場の有閑スペース等を活用した駐車スペースの確保について検討</li> <li>・ 施設の更新時に充電設備のある駐車場の整備の推進</li> </ul>
災害対策等に寄与する 駐車場の実例紹介と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>帰宅困難者の一時待避所として、区役所地下駐車場等の利用を検討</b>（荒天時） (出展：渋谷区地域防災計画)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 避難場所ではなく、一時待機所としての利用を想定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災備蓄倉庫を整備するなど、防災機能の向上を検討</li> </ul>



様々な場所に設けられるシェアサイクルのポート



駅及び周辺開発に伴い、施設の再配置事業中（西口）



通常は業務用（一般車利用不可）の渋谷区役所駐車場

# 4. ケーススタディについて

## 4-1 駐車対策の検討状況

### 検討⑤ MaaS、自動運転等の先端技術や新たなモビリティに対応

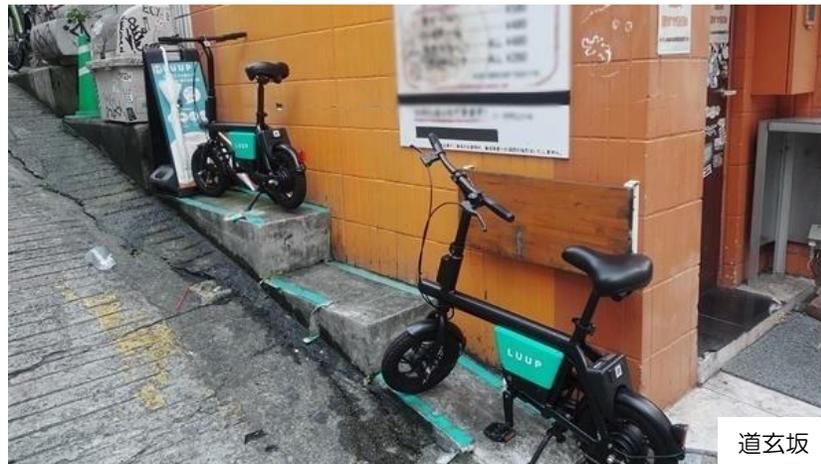
➤ 新たなモビリティの普及に向けたモビリティのあり方の整理やそれに係る課題解決について検討

	渋谷区的主要取組	課題	解決の方向性(案)
自動運転・MaaS・シェアリングサービスが普及した時代における交通結節点の将来像	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たなモビリティや公共交通の導入を検討 (パーソナルモビリティ、自動運転車、自動運転バス等) (出典：渋谷区まちづくりマスタープラン)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たなモビリティの無秩序な普及</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>導入モビリティに合わせ、需要ニーズに沿った、駐車・乗降スペースの検討</li> </ul>
新たなモビリティに対応した駐車施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>官民連携したコミュニティサイクルポートの拡充 (出典：渋谷駅周辺地域交通戦略)</li> <li>㈱Luupと連携した、電動マイクロモビリティの活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>駐車に際して制度的な取り扱いが未定の電動マイクロモビリティが存在</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>駐車場の有閑スペースの活用等によるポート用地の確保について検討</li> <li>社会実証実験等を通して挙げた、現行制度に係る課題について検討</li> </ul>



多様なモビリティの例

出典：渋谷駅周辺地域交通戦略



道玄坂

狭隘なスペースを活用したシェアリングポート



渋谷マークシティ

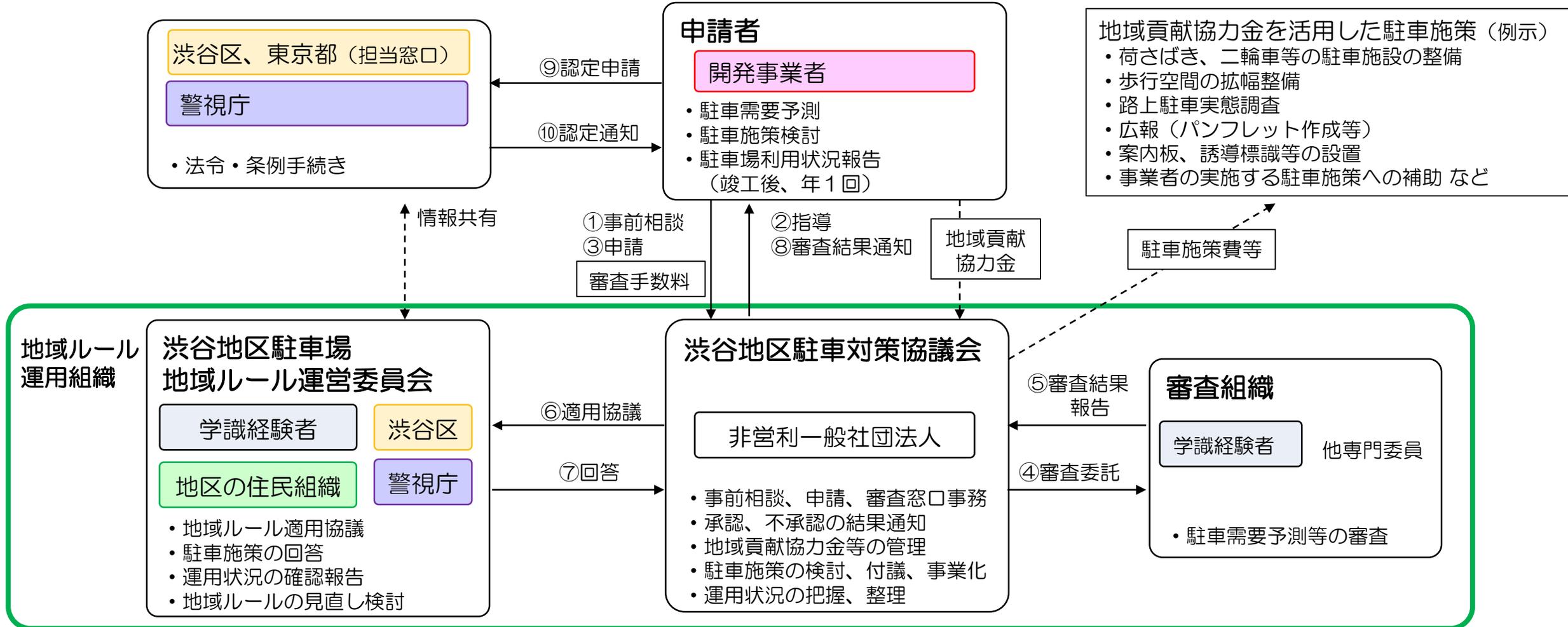
街中でシェアリングできる電動キックボード

# 4. ケーススタディについて

## 4-2 既存の検討体制に関するケーススタディ

▶ 地元自治体のほか、学識経験者、交通管理者、地元団体等を委員とし、地域ルール運営委員会を設置

### <渋谷地区駐車場地域ルール運用組織と地域貢献協力金等の流れ>



⇒ 新たなモビリティやDXなどの対応を見据え、継続した、地区マネジメント組織による検討が必要